

[参考和訳(要旨)]

スイス証券取引所規制上場規則第 53 条に基づく追加発表

UBS、第 4 四半期決算を発表、財務目標を確認

前年同期比 27%増の 1 株当たり 0.70 米ドルの配当を提案し、 2024 年下期に自社株買いを再開する予定

2023 年第 4 四半期および通期のハイライト

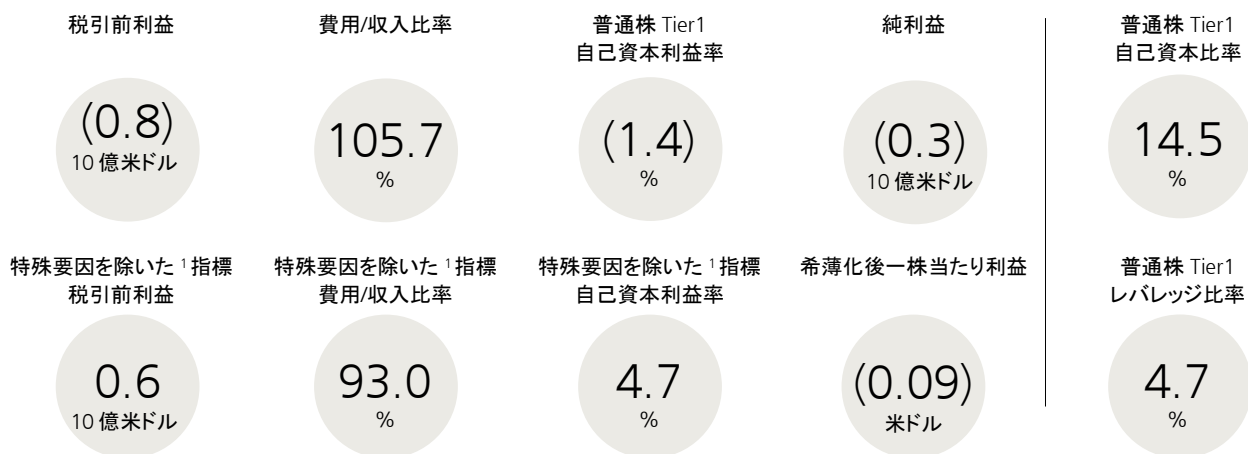
- 2023 年第 4 四半期の税引前純利益は 7 億 5,100 万米ドルの損失。この数字には、統合関連費用、額面価格へのアキュムレーションその他の PPA (取得原価の配分) 関連利益に加え、スイス証券取引所 (SIX) への投資に関連する損失 5 億 800 万米ドルが含まれています。それらの特殊要因を除いた税引前利益は 5 億 9,200 万米ドルでした。
- 2023 年通期の税引前利益は 299 億 1,600 万米ドル。これには 289 億 2,500 万米ドルの負ののれんが含まれています。
- 戦略的統合の第一段階の完了。フランチャイズの安定化、特殊要因を除いたペースでの買収後の黒字化を実現し、再建への取り組みを開始。
- 2023 年の買収完了来、GWM の純新規資金²は 770 億米ドル、GWM および P&C 全体の純新規預金は 770 億米ドル；2023 年第 4 四半期のグローバル・ウェルス・マネジメント(GWM) の純新規資金²は 220 億米ドル、純新規預金は 160 億米ドル、パーソナル&コーポレート・バンキング(P&C)の純新規預金は 70 億スイス・フランと、顧客の好調なモメンタムを表しています。
- 2023 年度は出口基準ベースで前年(合算)比 40 億米ドル程度のコスト削減を達成
- 非中核及びレガシー(NCL)資産の段階的縮小は順調に進展。リスク加重資産(RWA)は 55 億米ドル減少(うち 4 分の 3 は積極的に縮小)、レバレッジ・レシオ・デノミネーター(LRD)は 190 億米ドル減少、特殊要因を除いた営業費用は前四半期比 9%減。
- 強固な資本力を維持。普通株 Tier1 比率は 14.5%、普通株 Tier1 レバレッジ比率は 4.7%とガイダンスを大幅に上回る。
- 2023 年度の普通配当は前年比 27%増の 1 株当たり 0.70 米ドルを提案する予定。定時株主総会での承認を経て確定。

投資家向け最新情報

- 2026 年末までに特殊要因を除いた普通株 Tier1 自己資本利益率約 15%、特殊要因を除いた費用/収入比率 70%未満を出口基準目標とすることを再確認。これにより、長期的な成長を実現し、2028 年に約 18%の自己資本利益率を達成する体制に。
- 2026 年末までに総額約 130 億米ドルのコスト削減を目指す；2024 年末までに累積 50%の出口基準での総コスト削減を見込む
- コスト削減により、再投資への余力を確保。クレディ・スイスを取り込みインフラを統合して、より持続可能な成長を実現する力を担保します。
- 2028 年までに GWM の投資預かり資産残高を 5 兆米ドルとする目標。2025 年までの年間純新規資産を 1,000 億米ドル、2028 年までに年間 2,000 億米ドルに拡大していきます。
- NCL の縮小を積極的に進める。2026 年末までに、特殊要因を除いた営業費用を 10 億米ドル未満に、特殊要因を除いた税引前損失を約 10 億米ドルに、RWA をグループ RWA の 5%程度にする目標です。
- 財務資源の最適化により持続的な成長とリターンが改善が見込まれる。RWA は 2026 年末までに約 5,100 億米ドルとなる見込みであり、NCL における 450 億米ドルの削減と中核部門における事業主導の資本効率改善による 150 億米ドルの RWA 削減が行われる予定です。パーゼル 3 の最終化およびクレディ・スイスと UBS のリスク・モデルの整合化により中核事業における RWA は 2,500 億米ドルに増加する見込みです。
- 2023 年の水準と比較して、資金調達ニーズの低下、資金調達源の多様化と安定化、規律ある預金価格設定などにより、2026 年までに最大 10 億米ドルの資金調達費用削減を見込む
- UBS AG とクレディ・スイス AG の合併は 2024 年第 2 四半期末までに完了。また UBS Switzerland AG と Credit Suisse (Schweiz) AG の合併は 2024 年第 3 四半期末までに完了する予定です。これにより、2025 年および 2026 年に実現を見込んでいる、コスト、資本、資金調達の次の段階のシナジー効果を引き出すことが可能になります。
- 魅力的な資本還元を実現するために、UBS AG とクレディ・スイス AG の合併完了後、2024 年中に 10 億米ドルを上限とする自社株買いを再開します。また、累進的な配当政策に努め、2024 年度については、10%台半ばの 1 株当たり配当額増加を目指しています。2026 年度には 2022 年度を上回る水準の自社株買いを検討しています。

「2023 年は、クレディ・スイスの買収によって当社の歴史の中でも特別な年となりました。当社従業員の並外れた努力により、フランチャイズを安定化し統合プロセスにおいて素晴らしい進捗を遂げることが出来ました。お客様は買収発表後、770 億米ドルもの純新規資産を託して下さり、地政学的・マクロ経済的に厳しい環境において当社のアドバイスを必要として下さっています。次の段階に移行するにあたって、当社は買収した事業の再編と最適化を進めることに力を注いでいきます。今後 3 年間の進化を単一的に測るのは難しいのですが、当社の戦略は明確です。業界に冠たる当社の顧客基盤におけるスケールと能力を拡大し、資源を最適化することで持続的な長期成長を捉えより大きなリターンを実現して参ります。2026 年末までに、またそれ以降も、株主の皆様により高い価値をご提供できるよう、また信頼の出来る経済的パートナー、雇用者、そして納税者としての責任をそれぞれの地域社会で果たしていけるよう努力を重ねてまいります。」 **セルジオ・P・エルモッティ、グループ最高経営責任者**

2023 年第 4 四半期の主要財務数値



本ニュースリリースの情報は、別途明記される場合を除き、UBS グループ AG について連結ベースで表示しています。

¹ 特殊要因を除いた業績は、経営陣が本質的な業績を示すものではないと判断した損益項目を除外したものです。これは非 GAAP 財務指標であり、代替業績指標 (APM) です。特殊要因を除いた業績と報告業績の調整及び代替業績指標の定義については、2023 年第 4 四半期および通期の報告書の「グループ業績」及び「付録-代替業績指標」を参照してください。

² 純新規資産には、純新規資金、配当および利息が含まれています。

2023 年第 4 四半期および通期のグループ業績

2023 年の統合優先事項を達成

2023 年は、クレディ・スイスの買収発表後、3 か月でクロージングを完了し、スイス政府からの公的流動性支援及び追加の緊急流動性融資の返済、損失保証契約の終了、CS (Schweiz) AG の統合決定、NCL 部門の範囲の明確化など、大きな進展を成し遂げました。

買収後の GWM の純新規資金 770 億米ドル、GWM と P&C 全体での純新規預金 770 億米ドル、そのうち第 4 四半期の GWM の純新規資金²は 220 億米ドル、純新規預金は 160 億米ドル、P&C の純新規預金は 70 億スイス・フランとなり、顧客の強いモメンタムを反映しました。緊急流動性支援の返済と損失保証契約の自主的な解除により、2023 年第 2 四半期以降の四半期当たりの資金調達コストは 5 億 5,000 万米ドルの大幅削減となりました。2023 年第 4 四半期は、特殊要因を除いたベースでの営業費用が前四半期比 9% 減となったことに加え、NCL ポートフォリオの段階的縮小戦略により、RWA は 55 億米ドル減(うち 4 分の 3 は積極的な縮小によるもの)、LRD は 190 億米ドルの削減となり、特殊要因を除いた営業費用は前四半期比 9% 減となりました。

当グループは 2022 年度(合算)比で 40 億米ドルの出口基準での総コストの削減を達成し、2026 年末までに累計 130 億米ドルの総コスト削減を実現する予定です。

2023 年に特殊要因を除いたベースでの黒字を達成

2023 年第 4 四半期は 7 億 5,100 万米ドルの税引前損失となりましたが、これには統合関連費用および SIX への投資に関連する損失が含まれています。2023 年第 4 四半期の特殊要因を除いた税引前利益は前四半期比 35% 減の 5 億 9,200 万米ドルでした。この減少は主に、顧客活動の減少と収益性投資預かり資産の減少に加え、銀行税費用 7,500 万米ドル、Silicon Valley Bank と Signature Bank の破綻に関連して預金保険基金が被った損失を回復するための米連邦預金保険公社(FDIC)の特別賦課金の徴収 6,000 万米ドルの影響によるものです。

2023 年通期の税引前利益は 299 億 1,600 万米ドルで、これには 289 億 2,500 万米ドルの負ののれん代と、46 億 8,000 万米ドルの統合関連および買収費用が含まれています。

盤石なバランスシート

強固な資本力は当社の戦略の重要な柱であり、当グループは引き続き、あらゆる状況に対応できるバランスシートを維持することに注力して参ります。年度末の普通株 Tier1 自己資本比率は 14.5%、普通株 Tier1 レバレッジ比率は 4.7% で、それぞれ目標基準の 14% および 4.0% 以上を上回っています。また、流動性カバレッジ比率(LCR)は 216%、安定調達比率(NSFR)は 124% と健全な流動性バッファも維持しています。

2023 年度について、取締役会は UBS グループ AG の株主に対し、前年比 27% 増の 1 株当たり 0.70 米ドルの配当を提案する予定です。配当は、2024 年 4 月 24 日の株主総会での承認を経て、2024 年 5 月 2 日現在の登録株主に対して 2024 年 5 月 3 日に支払われます。配当落ち日は 2024 年 4 月 30 日です。

財務目標を確認

2026 年末までに特殊要因を除いた普通株 Tier1 自己資本利益率 15%を目指す; 2028 年には普通株 Tier1 自己資本利益率 18%の実現を目標

これまでの統合の実行と事業計画プロセスの完了に基づき、当グループの業績目標と自己資本ガイダンスを確認しました。また、目標達成に向けた構成要素として、各事業部門における意欲的な目標も設定しました。

私たちは、2026 年の出口基準として、普通株 Tier1 自己資本に対する特殊要因を除いたベースでのリターンを 15%、費用/収入比率を 70%未満にすることを目指します。また、グループ普通株 Tier1 自己資本比率 14%、普通株 Tier1 レバレッジ比率 4.0%超を維持し、2028 年には報告ベースの普通株 Tier1 自己資本利益率を 18%とすることを目指しています。

持続可能な成長と長期的価値の創造

2024 年を通じて、当社は長期的でサステナブルな価値を創造し、目標の実現に努めます。

他の追随を許さないグローバルな規模とリーチを基盤に、GWM は 2028 年までに投資預かり資産 5 兆米ドルの達成を目標としており、2025 年までは年間 1,000 億米ドル、2028 年までには年間 2,000 億米ドルの純新規資産を獲得していきます。この規模の拡大への努力と、コスト、資本効率の諸施策が相まって、GWM は 2026 年末までに特殊要因を除いた費用/収入比率 70%未満(出口基準)を達成することを目指しています。

統合後のフランチャイズへの顧客体験の一層の改善、利便性向上のための一貫した投資により、P&C では、2026 年末までに特殊要因を除いた費用/収入比率 50%未満(出口基準)という目標を立てました。

アセット・マネジメント(AM)では、戦略的なポジショニングの見直しと商品構成、加えてコスト・シナジーの実現により、2026 年末までに特殊要因を除いた費用/収入比率を 70%未満(出口基準)という目標を達成できると考えています。

インベストメント・バンク(IB)では、自己資本規律を維持しつつ、引き続き、お客様との関連性を高めることに注力します。IB は、グループ RWA の 25%以下で事業運営を行いながら、このサイクルを通じて特殊要因を除いた株主帰属資本利益率約 15%を達成することを目指しています。

UBS AG とクレディ・スイス AG の合併は 2024 年第 2 四半期末までに完了の見込み

2023 年 12 月、UBS グループ AG の取締役会は、UBS AG とクレディ・スイス AG の合併を承認し、両社は最終的な合併合意に至りました。合併の完了は規制当局の承認を条件としており、2024 年第 2 四半期末までに行われる予定です。また、米国においては 2024 年第 2 四半期に単一の中間持株会社体制に移行し、2024 年第 3 四半期には予定通り UBS Switzerland AG と Credit Suisse (Schweiz) AG の合併を完了する予定です。

当社の主要な法人組織が合併を完了することこそが、2025 年、2026 年に実現を見込んでいるコスト、資本および資金調達に関する次の段階のシナジー効果を実現させるための重要なステップです。これらの合併は、最初の顧客移管の前提となるものであり、2024 年前半に予定されているクレディ・スイスのレガシー・プラットフォームの合理化、廃止の最初のステップとなります。

2026 年末までに総額 130 億米ドルのコストを削減し、費用/収入比率 70%未満を目指す

統合計画の実行と NCL の縮小により、2026 年末までに 2022 年の合算ベース対比で総額約 130 億米ドルのコスト削減を見込んでおり、2024 年末までに累計コスト削減額の 50%を達成する予定です。2026 年の NCL の出口基準は、特殊要因を除いた営業費用 10 億米ドル未満と見えています。ポジションの解消とレガシー・インフラの廃止により、税引前利益は 10 億米ドルの損失になると予想しています。総コストを削減することでクレディ・スイスを取り込むにあたっての耐久性を確保するための再投資の、そしてサステナブルな成長のため人材や商品、サービスに投資するための余力が生まれます。

長期的な成長とサステナブルな高リターンを実現するための財務資源の最適化

2026 年末までにグループ RWA を 5,100 億米ドル以下まで削減することを目指しています。為替の変動が少ないことを前提に、NCL を最大で 450 億米ドル削減し、2026 年末時点で残余 NCL がグループ RWA の 5%以内に留まるようにします。資本効率を高めるため、当社はさらに中核事業においても、最大 150 億米ドルの事業部門主導の RWA 削減を検討しています。当社はバーゼル 3 の最終化に伴い主要事業部門で最大 150 億米ドルの RWA の増加と、クレディ・スイスのポートフォリオの UBS リスク・モデルへの統合により主要事業部門でさらに最大 100 億米ドルの RWA の増加を見込んでいます。

資金調達ニーズの低下、資金調達源の多様化と安定化、2023 年の水準と比較した発行スプレッドの縮小、および規律ある預金価格設定の結果、2026 年までに最大 10 億米ドルの資金調達コスト削減を実現できると考えています。

資本還元ポリシーを再確認; 1株当たり0.70米ドルの配当金を提案

当社の取締役会は2023年の配当として一株当たり0.70米ドルをUBSグループAGの株主に支払うことを提案しました。2024年4月24日に予定されている年次株主総会での承認を前提に、2024年5月2日現在の登録株主に2024年5月3日付で支払われます。配当落ち日は2024年4月30日です。当社は引き続き累進的な配当政策に努め、2024年度については、10%台半ばの一株当たり配当額増加を目指しています。

2023年は買収発表前に13億米ドルの自社株買いを実施しました。2024年には、最大10億米ドルの自社株の買戻しを、UBS AGとクレディ・スイス AGの合併完了後に開始します。

2026年までに自社株買いを買収前の水準を上回ることを目標としています。

見通し

2024 年は、各国中央銀行が短期金利を引き下げると広く予想されています。インフレ率が各国中央銀行の目標に収束するペースについては議論が続いており、こうした利下げの時期と規模はまだ非常に不透明です。加えて、中東や東欧での紛争など、地政学的緊張が続いていることから、サプライチェーンやインフレ、そしてさらにはマクロ経済の見通しや市場の変動にも影響が及ぶ可能性があります。

上記の課題にもかかわらず、当社は当社の戦略を継続して実行し、統合計画を予定通り進め、また非中核資産およびコストを積極的に削減しました。2024 年第 1 四半期の収益は、2023 年第 4 四半期と比較して顧客活動の水準が上昇するなど、季節要因によるプラスの影響を受けると予想しています。また IB は、市場活動の改善、バンキング・パイプラインの拡大、統合の進展により、第 1 四半期には黒字を回復すると予想しています。P&C と GWM を合わせた純利息収入は、前四半期比でおおむね横ばいになると予想しています。預金手段のシフトが継続する中調達手段の最適化の影響が表れ始めたことにより金利の上昇の効果が相殺されると考えているからです。こうした要因により、第 1 四半期は、およそ 10 億米ドルの統合関連費用と 7 億米ドル前後の額面へのアキュムレーションおよびその他の PPA 加算効果などを含めても、純利益ベースで前四半期より改善すると見込んでいます。

私たちは、引き続き投資預かり資産の拡大を図り、収益目標を達成しつつ、お客様が困難な市場環境を乗り切れるよう、固有のリスクと機会の管理を支援することに注力します。

2023 年第 4 四半期業績の概要—グループ

グループの税引前損失は 7 億 5,100 万米ドル、特殊要因を除いた税引前利益は 5 億 9,200 万米ドル

税引前利益は 7 億 5,100 万米ドルの損失となりましたが、特殊要因を除いたベースでは 5 億 9,200 万米ドルの税引前利益を計上しました。ここには 1 億 3,600 万米ドルの貸倒損失費用が含まれています。費用/収入比率は 105.7%、特殊要因を除いた費用/収入比率は 93.0%でした。株主帰属純利益は 2 億 7,900 万米ドルの損失、希薄後 1 株当たり損失は 0.09 米ドルでした。普通株 Tier1 自己資本利益率はマイナス 1.4%、特殊要因を除いたベースではプラス 4.7%となりました。

グローバル・ウェルス・マネジメント(GWM)の税引前利益は 3 億 8,100 万米ドル、特殊要因を除いた税引前利益は 7 億 7,800 万米ドル

総収益は、主にクレディ・スイスの収益が連結されたことにより、18%増の 54 億 4,400 万米ドルとなりました。これには金融商品等に関する PPA 調整額の増加分による 2 億 8,400 万米ドルの収益が含まれますが、SIX グループの持分保有による損失 (1 億 9,000 万米ドル)により一部相殺されました。増加効果および前述の損失を除いたベースでの総収益は 53 億 5,100 万米ドルでした。純貸倒引当金戻入は 700 万米ドル(前年同期は 300 万米ドルの純貸倒損失費用)でした。営業費用は 43%増の 50 億 7,000 万米ドルとなりました。これは主として、クレディ・スイスの経費の連結、統合関連費用、ファイナンシャル・アドバイザーの変動報酬の増加、為替の影響、および Silicon Valley Bank と Signature Bank の破綻に関連して預金保険基金が被った損失を回復するために 6,000 万米ドルを米連邦預金保険公社に支払ったことによるものでした。統合関連費用 4 億 9,000 万米ドルを除いた営業費用は 45 億 8,000 万米ドル、費用/収入比率は 93.1%、特殊要因を除いた費用/収入比率は 85.6%でした。投資預かり資産は前四半期比 6%増の 3 兆 8,500 億米ドル、純新規資産は 218 億米ドルでした。

パーソナル&コーポレート・バンキング(P&C)の税引前利益は 7 億 100 万スイス・フラン、特殊要因を除いた税引前利益は 7 億 9,400 万スイス・フラン

総収益は、主にクレディ・スイスの収益が連結されたことにより、98%増の 21 億 3,600 万スイス・フランとなりました。これには金融商品等に関する PPA 調整額の増加分 3 億 6,200 万スイス・フランが含まれています。特殊要因に基づく増加はほぼすべての収入ラインで反映されていますが、特に大きく寄与したのは純利息収入です。これら収益は SIX グループの持分保有による損失 2 億 6,700 万スイス・フランで一部相殺されました。前述の増加分による影響および損失を除外した、特殊要因を除いた総収益は 20 億 4,200 万スイス・フランでした。純貸倒損失費用は 7,200 万スイス・フラン(前年同期は 300 万スイス・フランの純貸倒引当金戻入)で、主にステージ 3 ポジションに関連しています。営業費用は 136%増の 13 億 6,300 万スイス・フランとなりました。これは主にクレディ・スイスの費用の連結によるもので、残りの増加分は主に統合関連費用を反映しています。統合関連費用 1 億 6,300 万スイス・フランおよびクレディ・スイス・グループの買収により新たに計上された無形資産の償却費用 2,500 万スイス・フランなどの特殊要因を除いた営業費用は 11 億 7,500 万スイス・フランでした。費用/収入比率は 63.8%、特殊要因を除いた費用/収入比率は 57.6%でした。

アセット・マネジメント(AM)の税引前利益は 1 億 1,500 万米ドル、特殊要因を除いた税引前利益は 1 億 8,000 万米ドル

総収益は、クレディ・スイスの収益を連結したこと、および 2,700 万米ドルの売却益計上により 63%増の 8 億 500 万米ドル、営業費用は、主としてクレディ・スイスの費用を連結したことにより 86%増の 6 億 9,100 万米ドルとなりました。営業費用の増加は、統合関連費用、人件費の増加、為替の悪影響、テクノロジー費用および人件費の増加にも起因しています。統合関連費用 6,600 万米ドルを除いた営業費用は 6 億 2,500 万米ドルでした。費用/収入比率は 85.8%、特殊要因を除いた費用/収入比率は 77.7%でした。投資預かり資産は前四半期比 6%増の 1 兆 6,490 億米ドル、純新規資金は 122 億米ドルの減少、マネー・マーケットおよび関連資金を除くと 138 億米ドルの減少となりました。

インベストメント・バンク(IB)の税引前損失は 1 億 6,900 万米ドル、特殊要因を除いた税引前損失は 2 億 8,000 万米ドル

総収益は、主にクレディ・スイスの収益が連結されたことにより、27%増の 21 億 3,900 万米ドルとなりました。これには金融商品に関する PPA 調整額の増額分 2 億 7,700 万米ドルが含まれています。特殊要因を除いた総収益は 11%増加しました。これは主にグローバルバンキング部門の収益増によるものですが、グローバルマーケット部門の収益減により一部相殺されています。前述の増加分による影響など、特殊要因を除いた総収益は 18 億 6,100 万米ドルとなりました。純貸倒損失費用は 4,800 万米ドル(前年同期は 800 万米ドルの純貸倒損失費用)でした。営業費用は、主に統合関連費用、クレディ・スイスの費用の連結、当四半期に計上された変動報酬の増加、テクノロジー費用の増加により、45%増の 22 億 6,000 万米ドルとなりました。統合関連費用 1 億 6,600 万米ドルを除いた営業費用は 20 億 9,400 万米ドルでした。費用/収入比率は 105.7%、特殊要因を除いた費用/収入比率は 112.5%でした。

非中核及びレガシー部門(NCL)の税引前損失は 17 億 2,600 万米ドル、特殊要因を除いた税引前利損失は 9 億 7,700 万米ドル

総収益は、主にクレディ・スイス・グループの買収に伴う非中核及びレガシー部門への資産および負債の移管により、また、主としてポジションの評価益/解消に伴う収益増により 1 億 6,200 万米ドルとなりました。純貸倒損失費用は 1,500 万米ドル(前年同期は純貸倒損失費用ゼロ)でした。営業費用は、主にクレディ・スイス・グループの買収により 18 億 7,300 万米ドル(前年同期は 2,100 万米ドル)となりました。これには、不動産の減損および人件費を含む統合関連費用 7 億 4,900 万米ドルが含まれています。統合関連費用を除いた営業費用は 11 億 2,400 万米ドルでした。

グループ項目は税引前損失 1 億 4,000 万米ドル、特殊要因を除いた税引前損失は 1,700 万米ドル

スイスにおけるクレディ・スイスの年金基金の変更

2027 年 1 月 1 日付で、クレディ・スイスの年金基金は、スイスにおける年金の制度を UBS の年金基金制度に合わせる予定です。

国際財務報告基準では、経過措置を含むクレディ・スイス年金基金の年金制度の調整により年金債務が増加するため、一回限りの 2 億 4,500 万米ドル(2 億 700 万スイス・フラン)の税引前損失が発生しますが、2023 年第 4 四半期のその他の包括利益と相殺されました。株式資本、普通株 Tier1 自己資本への影響はありません。

UBS のサステナビリティにおける統合を経ての対応

クレディ・スイスの買収後も、サステナブルな金融のグローバル・リーダーとなるという当社の目標に変更はありません。私たちは、国連が掲げる 17 の持続可能な開発目標の達成や、低炭素経済への秩序ある移行に向けて資金を振り向けようと考えているお客様に選ばれる企業でありたいと考えています。

私たちは現在、業務の形態や活動の違いを考慮して、当社の炭素削減目標にクレディ・スイス買収が及ぼす影響を評価しており、精緻なリスク分析を行い、統合会社の排出量の評価とベースラインの再設定を実施しています。3月28日に発表する2023年のサステナビリティ・レポートで更新情報をご報告する予定です。

自然へのフォーカス; 2024 年は、先陣を切って TNFD に沿った開示

自然資本に一層注力するため、UBS は、2024 年の財務情報開示を通じて、「自然関連財務情報開示タスクフォース (Taskforce on Nature-related Financial Disclosures: TNFD)」の早期採用企業になること、つまり、自然関連のリスクと機会に関する情報を提供することを発表しました。

UBS アセット・マネジメントは、Nature Action 100 協働エンゲージメント・イニシアチブの創設メンバーとなり、自然に関するステュワードシップ・イニシアチブのための責任投資原則の諮問委員会に参加しました。

また、UBS は、1 月に開催された世界経済フォーラム (WEF) 年次総会において、2030 年までに生物多様性の損失を削減するために必要なスピードと規模での技術展開を、金融がどのように支援できるかに関する白書『Bloom or bust』を発表し、議論しました。

ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスへの UBS の参加を再確認

2023 年 12 月、世界有数のインデックス・プロバイダーである S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスの年次のリバランスと再構成の結果を発表しました。年末時点で、UBS は、同業種グループ 669 社中上位 10 社内にランクされています。

量子コンピューティングを活用して国連 SDGs 達成への歩みを加速

UBS は、GESDA (Geneva Science and Diplomacy Anticipator Foundation)、CERN、スイス連邦外務省、スイスの高等教育機関であるチューリッヒ工科大学 (ETH Zurich) とスイス連邦工科大学 (EPFL) と提携して Open Quantum Institute (OQI) を設立しました。同研究所は 2023 年 10 月に正式に運営を開始しました。

OQI はそのプロジェクトにおいて、量子コンピューティングの可能性を最大限に引き出し、SDGs 達成に向けた進展を加速させ、衛生、エネルギー、気候変動対応、クリーン・ウォーター、食糧安全保障などの分野における世界の緊急課題を解決することを目指しています。UBS は、OQI のリード・パートナーとして、今後数年間にわたり、年間最大 200 万スイス・フランの資金と戦略的専門知識を提供する予定です。

ビル&メリンダ・ゲイツ財団およびその他の団体と協力して NTD 撲滅を支援

UBS オプティマス財団は、2023 年 12 月に、ビル&メリンダ・ゲイツ財団およびその他の団体とともに、顧みられない熱帯病 (NTD) 撲滅のために最大 5,000 万米ドルのマッチング資金を拠出すると発表しました。これにより、2030 年までに少なくとも 100 の国々で最低 1 つの NTD を撲滅することを求める世界保健機関 (WHO) のロードマップ達成に向けての資金の不足を補う一助となります。

Selected financial information of our business divisions and Group Items

For the quarter ended 31.12.23							
<i>USD m</i>	Global Wealth Management	Personal & Corporate Banking	Asset Management	Investment Bank	Non-core and Legacy	Group Items	Total
Total revenues as reported	5,444	2,431	805	2,139	162	(126)	10,855
<i>of which: accretion of PPA adjustments on financial instruments and other effects</i>	284	414		277		(32)	944
<i>of which: losses related to investment in SIX Group</i>	(190)	(317)					(508)
Total revenues (underlying)	5,351	2,334	805	1,861	162	(94)	10,419
Credit loss expense / (release)	(7)	83	(1)	48	15	(2)	136
Operating expenses as reported	5,070	1,560	691	2,260	1,873	17	11,470
<i>of which: integration-related expenses</i>	490	188	66	166	749	93	1,751
<i>of which: acquisition-related costs</i>						(1)	(1)
<i>of which: amortization from newly recognized intangibles resulting from the acquisition of the Credit Suisse Group</i>		29					29
Operating expenses (underlying)	4,580	1,343	625	2,094	1,124	(75)	9,690
Operating profit / (loss) before tax as reported	381	788	115	(169)	(1,726)	(140)	(751)
Operating profit / (loss) before tax (underlying)	778	908	180	(280)	(977)	(17)	592

For the quarter ended 30.9.23 revised ¹							
<i>USD m</i>	Global Wealth Management	Personal & Corporate Banking	Asset Management	Investment Bank	Non-core and Legacy	Group Items	Total
Total revenues as reported	5,810	2,871	755	2,151	350	(242)	11,695
<i>of which: accretion of PPA adjustments on financial instruments and other effects</i>	318	446		251		(57)	958
Total revenues (underlying)	5,492	2,426	755	1,900	350	(186)	10,737
Credit loss expense / (release)	2	168	0	4	59	6	239
Operating expenses as reported	4,801	1,579	724	2,377	2,152	7	11,640
<i>of which: integration-related expenses</i>	431	166	125	365	918	(2)	2,003
<i>of which: acquisition-related costs</i>						26	26
<i>of which: amortization from newly recognized intangibles resulting from the acquisition of the Credit Suisse Group</i>		28					28
Operating expenses (underlying)	4,370	1,385	599	2,012	1,234	(17)	9,583
Operating profit / (loss) before tax as reported	1,007	1,124	31	(230)	(1,861)	(255)	(184)
Operating profit / (loss) before tax (underlying)	1,119	872	156	(116)	(943)	(174)	914

For the quarter ended 31.12.22							
<i>USD m</i>	Global Wealth Management	Personal & Corporate Banking	Asset Management	Investment Bank	Non-core and Legacy	Group Items	Total
Total revenues as reported	4,601	1,130	495	1,682	53	67	8,029
<i>of which: gain from sales of real estate</i>						68	68
Total revenues (underlying)	4,601	1,130	495	1,682	53	(1)	7,961
Credit loss expense / (release)	3	(4)	0	8	0	0	7
Operating expenses as reported	3,540	605	372	1,563	21	(15)	6,085
Operating profit / (loss) before tax as reported	1,058	529	124	112	33	81	1,937
Operating profit / (loss) before tax (underlying)	1,058	529	124	112	33	13	1,869

¹ Comparative-period information has been revised. Refer to "Accounting for the acquisition of the Credit Suisse Group" in the "Consolidated financial information" section of the UBS Group fourth quarter 2023 report for more information.

Selected financial information of our business divisions and Group Items

For the year ended 31.12.23

<i>USD m</i>	Global Wealth Management	Personal & Corporate Banking	Asset Management	Investment Bank	Non-core and Legacy	Group Items	Negative goodwill	Total
Total revenues as reported	21,190	8,436	2,639	8,661	741	(833)		40,834
<i>of which: accretion of PPA adjustments on financial instruments and other effects</i>	719	1,013		583		(35)		2,280
<i>of which: losses related to investment in SIX Group</i>	(190)	(317)						(508)
Total revenues (underlying)	20,661	7,741	2,639	8,078	741	(798)		39,062
Negative goodwill							28,925	28,925
Credit loss expense / (release)	147	501	0	190	193	6		1,037
Operating expenses as reported	17,454	4,787	2,321	8,515	5,290	440		38,806
<i>of which: integration-related expenses</i>	988	383	205	692	1,772	438		4,478
<i>of which: acquisition-related costs</i>						202		202
<i>of which: amortization from newly recognized intangibles resulting from the acquisition of the Credit Suisse Group</i>		65						65
Operating expenses (underlying)	16,466	4,338	2,116	7,823	3,518	(200)		34,061
Operating profit / (loss) before tax as reported	3,589	3,148	318	(44)	(4,741)	(1,279)	28,925	29,916
Operating profit / (loss) before tax (underlying)	4,048	2,902	522	64	(2,969)	(603)		3,963

For the year ended 31.12.22

<i>USD m</i>	Global Wealth Management	Personal & Corporate Banking	Asset Management	Investment Bank	Non-core and Legacy	Group Items	Total
Total revenues as reported	18,967	4,302	2,961	8,717	237	(622)	34,563
<i>of which: net gain from disposals</i>			848				848
<i>of which: gains from sales of subsidiary and business</i>	219						219
<i>of which: losses in the first quarter of 2022 from transactions with Russian counterparties</i>				(93)			(93)
<i>of which: litigation settlement</i>					62		62
<i>of which: gain from sales of real estate</i>						68	68
Total revenues (underlying)	18,748	4,302	2,114	8,810	175	(690)	33,459
Credit loss expense / (release)	0	39	0	(12)	2	1	29
Operating expenses as reported	13,989	2,452	1,564	6,832	104	(12)	24,930
Operating profit / (loss) before tax as reported	4,977	1,812	1,397	1,897	131	(611)	9,604
Operating profit / (loss) before tax (underlying)	4,758	1,812	550	1,990	69	(679)	8,500

Our key figures

<i>USD m, except where indicated</i>	As of or for the quarter ended			As of or for the year ended	
	31.12.23	30.9.23 ¹	31.12.22	31.12.23	31.12.22
Group results					
Total revenues	10,855	11,695	8,029	40,834	34,563
Negative goodwill				28,925	
Credit loss expense / (release)	136	239	7	1,037	29
Operating expenses	11,470	11,640	6,085	38,806	24,930
Operating profit / (loss) before tax	(751)	(184)	1,937	29,916	9,604
Net profit / (loss) attributable to shareholders	(279)	(715)	1,653	29,027	7,630
Diluted earnings per share (USD) ²	(0.09)	(0.22)	0.50	8.81	2.25
Profitability and growth^{3,4,5}					
Return on equity (%)	(1.3)	(3.3)	11.7	38.6	13.3
Return on tangible equity (%)	(1.4)	(3.6)	13.2	42.6	14.9
Underlying return on tangible equity (%)	4.7	1.5	12.7	4.0	12.8
Return on common equity tier 1 capital (%)	(1.4)	(3.6)	14.7	43.7	17.0
Underlying return on common equity tier 1 capital (%)	4.7	1.4	14.1	4.1	14.6
Return on leverage ratio denominator, gross (%)	2.6	2.8	3.2	2.9	3.3
Cost / income ratio (%) ⁶	105.7	99.5	75.8	95.0	72.1
Underlying cost / income ratio (%) ⁶	93.0	89.3	76.4	87.2	74.5
Effective tax rate (%)	n.m. ⁷	n.m. ⁷	14.5	2.9	20.2
Net profit growth (%)	n.m.	n.m.	22.6	280.4	2.3
Resources³					
Total assets	1,717,569	1,644,329	1,104,364	1,717,569	1,104,364
Equity attributable to shareholders	87,285	84,926	56,876	87,285	56,876
Common equity tier 1 capital ⁸	79,263	78,587	45,457	79,263	45,457
Risk-weighted assets ⁸	546,505	546,491	319,585	546,505	319,585
Common equity tier 1 capital ratio (%) ⁸	14.5	14.4	14.2	14.5	14.2
Going concern capital ratio (%) ⁸	17.0	16.8	18.2	17.0	18.2
Total loss-absorbing capacity ratio (%) ⁸	36.6	35.7	33.0	36.6	33.0
Leverage ratio denominator ⁸	1,695,403	1,615,817	1,028,461	1,695,403	1,028,461
Common equity tier 1 leverage ratio (%) ⁸	4.7	4.9	4.4	4.7	4.4
Liquidity coverage ratio (%) ⁹	215.7	196.5	163.7	215.7	163.7
Net stable funding ratio (%)	124.1	120.7	119.8	124.1	119.8
Other					
Invested assets (USD bn) ^{4,10,11}	5,714	5,373	3,981	5,714	3,981
Personnel (full-time equivalents)	112,842	115,981	72,597	112,842	72,597
Market capitalization ^{2,12}	107,355	85,768	65,608	107,355	65,608
Total book value per share (USD) ²	27.20	26.27	18.30	27.20	18.30
Tangible book value per share (USD) ²	24.86	23.96	16.28	24.86	16.28

¹ Comparative-period information has been revised. Refer to "Accounting for the acquisition of the Credit Suisse Group" in the "Consolidated financial information" section of the UBS Group fourth quarter 2023 report for more information. ² Refer to the "Share information and earnings per share" section of the UBS Group fourth quarter 2023 report for more information. ³ Refer to the "Recent developments" section of the UBS Group fourth quarter 2023 report for more information about the updated targets, guidance and ambitions. ⁴ Refer to "Alternative performance measures" in the appendix to the UBS Group fourth quarter 2023 report for the definition and calculation method. ⁵ Profit or loss information for each of the fourth quarter of 2023 and the third quarter of 2023 is presented on a consolidated basis, including for each quarter Credit Suisse data for three months, and for the purpose of the calculation of return measures, has been annualized multiplying such by four. Profit or loss information for 2023 includes seven months (June to December 2023, inclusive) of Credit Suisse data for the year-to-date return measure. ⁶ Negative goodwill is not used in the calculation as it is presented in a separate reporting line and is not part of total revenues. ⁷ The effective tax rate for the fourth and third quarters of 2023 is not a meaningful measure, due to the distortive effect of current unbenefited tax losses at the former Credit Suisse entities. ⁸ Based on the Swiss systemically relevant bank framework as of 1 January 2020. Refer to the "Capital management" section of the UBS Group fourth quarter 2023 report for more information. ⁹ The disclosed ratios represent quarterly averages for the quarters presented and are calculated based on an average of 63 data points in the fourth quarter of 2023, 63 data points in the third quarter of 2023 and 63 data points in the fourth quarter of 2022. Refer to the "Liquidity and funding management" section of the UBS Group fourth quarter 2023 report for more information. ¹⁰ Consists of invested assets for Global Wealth Management, Asset Management and Personal & Corporate Banking. Refer to "Note 31 Invested assets and net new money" in the "Consolidated financial statements" section of the Annual Report 2022 for more information. ¹¹ Starting with the second quarter of 2023, invested assets include invested assets from associates in the Asset Management business division, to better reflect the business strategy. Comparative figures have been restated to reflect this change. ¹² In the second quarter of 2023, the calculation of market capitalization was amended to reflect total shares issued multiplied by the share price at the end of the period. The calculation was previously based on total shares outstanding multiplied by the share price at the end of the period. Market capitalization has been increased by USD 7.8bn as of 31 December 2022 as a result.

Income statement

USD m	For the quarter ended			% change from		For the year ended	
	31.12.23	30.9.23 ¹	31.12.22	3Q23	4Q22	31.12.23	31.12.22
Net interest income	2,095	2,107	1,589	(1)	32	7,297	6,621
Other net income from financial instruments measured at fair value through profit or loss	3,158	3,226	1,876	(2)	68	11,583	7,517
Net fee and commission income	5,780	6,056	4,359	(5)	33	21,570	18,966
Other income	(179)	305	206			384	1,459
Total revenues	10,855	11,695	8,029	(7)	35	40,834	34,563
Negative goodwill						28,925	
Credit loss expense / (release)	136	239	7	(43)		1,037	29
Personnel expenses	7,061	7,567	4,122	(7)	71	24,899	17,680
General and administrative expenses	2,999	3,124	1,420	(4)	111	10,156	5,189
Depreciation, amortization and impairment of non-financial assets	1,409	950	543	48	159	3,750	2,061
Operating expenses	11,470	11,640	6,085	(1)	88	38,806	24,930
Operating profit / (loss) before tax	(751)	(184)	1,937	307		29,916	9,604
Tax expense / (benefit)	(473)	526	280			873	1,942
Net profit / (loss)	(278)	(711)	1,657	(61)		29,043	7,661
Net profit / (loss) attributable to non-controlling interests	1	4	4	(80)	(79)	16	32
Net profit / (loss) attributable to shareholders	(279)	(715)	1,653	(61)		29,027	7,630

Comprehensive income

Total comprehensive income	2,695	(2,622)	2,208		22	30,035	3,167
Total comprehensive income attributable to non-controlling interests	18	(8)	17		5	22	18
Total comprehensive income attributable to shareholders	2,677	(2,614)	2,190		22	30,013	3,149

¹ Comparative-period information has been revised. Refer to "Accounting for the acquisition of the Credit Suisse Group" in the "Consolidated financial information" section of the UBS Group fourth quarter 2023 report for more information.

決算関連資料/説明会情報

UBSの2023年第4四半期決算レポート、ニュースリリースおよびスライド・プレゼンテーションは、2024年2月6日(火)午前6時45分(中央欧州時間)以降
www.ubs.com/quarterlyreportingにてご覧いただけます。

UBSは、2023年第3四半期決算説明会を2024年2月6日(火)に実施します。セルジオ・エルモッティ(グループCEO)、トッド・タッカー(グループCFO)、サラ・マッキー(インベスター・リレーションズ 責任者)、マーシャ・アスキンス(コミュニケーションズ&ブランディング責任者)が決算概要を説明します。

UBS グループ AG、UBS AG

投資家関連のお問い合わせ先

スイス: +41 44 234 41 00
米州: +1 212 882 57 34

メディア関連のお問い合わせ先

スイス: +41 44 234 85 00
英国: +44 207 567 47 14
米州: +1 212 882 58 58
アジア太平洋地域: +852 297 1 82 00

ubs.com

Time

09:00 中央欧州時間
08:00 英国時間
03:00 米国東部時間

オーディオ・ウェブキャスト

アナリスト向けプレゼンテーションならびにスライドショーは、www.ubs.com/quarterlyreportingにてライブ放送で視聴いただけます。

ウェブキャストの再生

決算説明会のプレゼンテーションは
ubs.com/investorにて視聴いただけます。

Cautionary statement regarding forward-looking statements

This news release contains statements that constitute “forward-looking statements,” including but not limited to management’s outlook for UBS’s financial performance, statements relating to the anticipated effect of transactions and strategic initiatives on UBS’s business and future development and goals or intentions to achieve climate, sustainability and other social objectives. While these forward-looking statements represent UBS’s judgments, expectations and objectives concerning the matters described, a number of risks, uncertainties and other important factors could cause actual developments and results to differ materially from UBS’s expectations. In particular, terrorist activity and conflicts in the Middle East, as well as the continuing Russia–Ukraine war, may have significant impacts on global markets, exacerbate global inflationary pressures, and slow global growth. In addition, the ongoing conflicts may continue to cause significant population displacement, and lead to shortages of vital commodities, including energy shortages and food insecurity outside the areas immediately involved in armed conflict. Governmental responses to the armed conflicts, including, with respect to the Russia–Ukraine war, coordinated successive sets of sanctions on Russia and Belarus, and Russian and Belarusian entities and nationals, and the uncertainty as to whether the ongoing conflicts will widen and intensify, may continue to have significant adverse effects on the market and macroeconomic conditions, including in ways that cannot be anticipated. UBS’s acquisition of the Credit Suisse Group has materially changed our outlook and strategic direction and introduced new operational challenges. The integration of the Credit Suisse entities into the UBS structure is expected to take between three and five years and presents significant risks, including the risks that UBS Group AG may be unable to achieve the cost reductions and other benefits contemplated by the transaction. This creates significantly greater uncertainty about forward-looking statements. Other factors that may affect our performance and ability to achieve our plans, outlook and other objectives also include, but are not limited to: (i) the degree to which UBS is successful in the execution of its strategic plans, including its cost reduction and efficiency initiatives and its ability to manage its levels of risk-weighted assets (RWA) and leverage ratio denominator (LRD), liquidity coverage ratio and other financial resources, including changes in RWA assets and liabilities arising from higher market volatility and the size of the combined Group; (ii) the degree to which UBS is successful in implementing changes to its businesses to meet changing market, regulatory and other conditions, including as a result of the acquisition of the Credit Suisse Group; (iii) increased inflation and interest rate volatility in major markets; (iv) developments in the macroeconomic climate and in the markets in which UBS operates or to which it is exposed, including movements in securities prices or liquidity, credit spreads, currency exchange rates, deterioration or slow recovery in residential and commercial real estate markets, the effects of economic conditions, including increasing inflationary pressures, market developments, increasing geopolitical tensions, and changes to national trade policies on the financial position or creditworthiness of UBS’s clients and counterparties, as well as on client sentiment and levels of activity; (v) changes in the availability of capital and funding, including any adverse changes in UBS’s credit spreads and credit ratings of UBS, Credit Suisse, sovereign issuers, structured credit products or credit-related exposures, as well as availability and cost of funding to meet requirements for debt eligible for total loss-absorbing capacity (TLAC), in particular in light of the acquisition of the Credit Suisse Group; (vi) changes in central bank policies or the implementation of financial legislation and regulation in Switzerland, the US, the UK, the EU and other financial centers that have imposed, or resulted in, or may do so in the future, more stringent or entity-specific capital, TLAC, leverage ratio, net stable funding ratio, liquidity and funding requirements, heightened operational resilience requirements, incremental tax requirements, additional levies, limitations on permitted activities, constraints on remuneration, constraints on transfers of capital and liquidity and sharing of operational costs across the Group or other measures, and the effect these will or would have on UBS’s business activities; (vii) UBS’s ability to successfully implement resolvability and related regulatory requirements and the potential need to make further changes to the legal structure or booking model of UBS in response to legal and regulatory requirements and any additional requirements due to its acquisition of the Credit Suisse Group, or other developments; (viii) UBS’s ability to maintain and improve its systems and controls for complying with sanctions in a timely manner and for the detection and prevention of money laundering to meet evolving regulatory requirements and expectations, in particular in current geopolitical turmoil; (ix) the uncertainty arising from domestic stresses in certain major economies; (x) changes in UBS’s competitive position, including whether differences in regulatory capital and other requirements among the major financial centers adversely affect UBS’s ability to compete in certain lines of business; (xi) changes in the standards of conduct applicable to our businesses that may result from new regulations or new enforcement of existing standards, including measures to impose new and enhanced duties when interacting with customers and in the execution and handling of customer transactions; (xii) the liability to which UBS may be exposed, or possible constraints or sanctions that regulatory authorities might impose on UBS, due to litigation, contractual claims and regulatory investigations, including the potential for disqualification from certain businesses, potentially large fines or monetary penalties, or the loss of licenses or privileges as a result of regulatory or other governmental sanctions, as well as the effect that litigation, regulatory and similar matters have on the operational risk component of our RWA, including as a result of its acquisition of the Credit Suisse Group, as well as the amount of capital available for return to shareholders; (xiii) the effects on UBS’s business, in particular cross-border banking, of sanctions, tax or regulatory developments and of possible changes in UBS’s policies and practices; (xiv) UBS’s ability to retain and attract the employees necessary to generate revenues and to manage, support and control its businesses, which may be affected by competitive factors; (xv) changes in accounting or tax standards or policies, and determinations or interpretations affecting the recognition of gain or loss, the valuation of goodwill, the recognition of deferred tax assets and other matters; (xvi) UBS’s ability to implement new technologies and business methods, including digital services and technologies, and ability to successfully compete with both existing and new financial service providers, some of which may not be regulated to the same extent; (xvii) limitations on the effectiveness of UBS’s internal processes for risk management, risk control, measurement and modeling, and of financial models generally; (xviii) the occurrence of operational failures, such as fraud, misconduct, unauthorized trading, financial crime, cyberattacks, data leakage and systems failures, the risk of which is increased with cyberattack threats from both nation states and non-nation-state actors targeting financial institutions; (xix) restrictions on the ability of UBS Group AG to make payments or distributions, including due to restrictions on the ability of its subsidiaries to make loans or distributions, directly or indirectly, or, in the case of financial difficulties, due to the exercise by FINMA or the regulators of UBS’s operations in other countries of their broad statutory powers in relation to protective measures, restructuring and liquidation proceedings; (xx) the degree to which changes in regulation, capital or legal structure, financial results or other factors may affect UBS’s ability to maintain its stated capital return objective; (xxi) uncertainty over the scope of actions that may be required by UBS, governments and others for UBS to achieve goals relating to climate, environmental and social matters, as well as the evolving nature of underlying science and industry and the possibility of conflict between different governmental standards and regulatory regimes; (xxii) the ability of UBS to access capital markets; (xxiii) the ability of UBS to successfully recover from a disaster or other business continuity problem due to a hurricane, flood, earthquake, terrorist attack, war, conflict (e.g., the Russia–Ukraine war), pandemic, security breach, cyberattack, power loss, telecommunications failure or other natural or man-made event, including the ability to function remotely during long-term disruptions such as the COVID-19 (coronavirus) pandemic; (xxiv) the level of success in the absorption of Credit Suisse, in the integration of the two groups and their businesses, and in the execution of the planned strategy regarding cost reduction and divestment of any non-core assets, the existing assets and liabilities of Credit Suisse, the level of resulting impairments and write-downs, the effect of the consummation of the integration on the operational results, share price and credit rating of UBS – delays, difficulties, or failure in closing the transaction may cause market disruption and challenges for UBS to maintain business, contractual and operational relationships; and (xxv) the effect that these or other factors or unanticipated events, including media reports and speculations, may have on our reputation and the additional consequences that this may have on our business and performance. The sequence in which the factors above are presented is not indicative of their likelihood of occurrence or the potential magnitude of their consequences. Our business and financial performance could be affected by other factors identified in our past and future filings and reports, including those filed with the US Securities and Exchange Commission (the SEC). More detailed information about those factors is set forth in documents furnished by UBS and filings made by UBS with the SEC, including the Risk Factors filed on Form 6-K with the 2Q23 UBS Group AG report on 31 August 2023 and the Annual Report on Form 20-F for the year ended 31 December 2022. UBS is not under any obligation to (and expressly disclaims any obligation to) update or alter its forward-looking statements, whether as a result of new information, future events, or otherwise.

端数処理

本リリースにおいて表示される数字は、正確には表や本文に記載する合計と合致しない可能性があります。本文や表に記載されている割合および変化率は、端数処理をしていない数値に基づき計算しています。文中に表示される、関連する表で使用された数値をもとにして計算された、異なる決算期の絶対的変化値は端数処理後の数値を使用しています。

表

表中の空欄は、通常その項目に該当しないか無視してよい、あるいは該当日または該当する期間における情報がないことを示します。ゼロは、通常該当する数字がゼロもしくは端数処理の結果ゼロであることを意味しています。端数処理をした結果がゼロである場合、その正確な値はプラスであることもマイナスであることもあり得ます。

ウェブサイト

本プレスリリースに記載されているウェブサイトのアドレスは参考情報であり、リンクの作動を想定するものではありません。UBS はこれらウェブサイトの情報を本レポートに取り込むことを意図していません。